

作業所長挨拶

年度が明けて早くもゴールデン・ウィークとなり、サミットの気運も高まってまいりました。建物の西側については屋根鉄骨が南端まで差し掛かり、東側も北から南に掛けて鉄骨ユニットの設置が進んでおります。南側も足場を設置して屋根鉄骨工事の準備を進めておりますが、城南通りに距離も近いため、安全第一で工事を実施致します。



NEWS！ 屋根鉄骨工事の西側が終盤に近付く、その他屋根工事と内装・外装工事も継続中

- ・スタジアムの北側、西側、東側、南側工区で屋根鉄骨工事を進めております。
- ・スタジアムについては内装工事・外装工事も継続して行っております。
- ・ペDESTリアンデッキ工事は、引き続き橋脚工事を施工中です。



R5年4月26日 南東側全景写真



写真①：R5年4月26日 北西側全景写真



写真②：R5年4月26日 北西側地上写真

道のりメーター

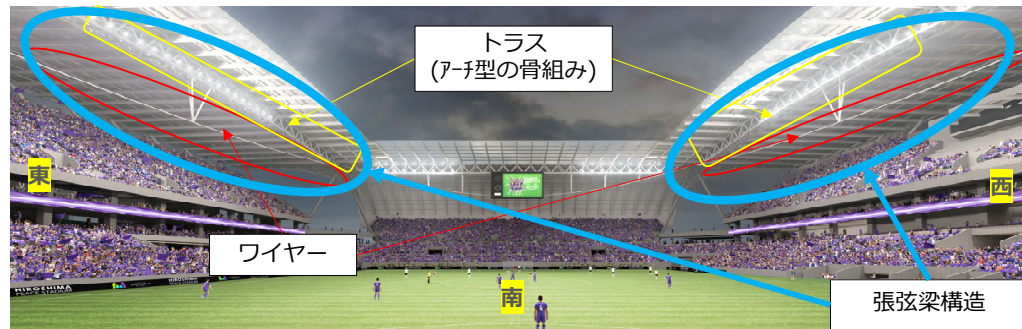


設計日より 広島サッカーの輝かしい歴史を集めたミュージアム

今回はスタジアムに設けられるミュージアムをご紹介します。広島は日本サッカー発祥の地の一つであり、数々の栄光の歴史とともに、広島にゆかりのある多くの日本代表選手を輩出してきました。こうした広島サッカーの伝統と未来を発信する場として、みんなが楽しめる体験型のミュージアムが開館する予定です。（指定管理者により整備予定）

屋根工事の施工方法について 屋根を支える張弦梁構造のワイヤー緊張作業

4月21日（金）に、西側の張弦梁のワイヤー緊張作業を実施しました。これはこのニュースの23年2月号でお知らせしました、屋根のアーチ型の骨組みを組んで最後にワイヤーでアーチ両端を引っ張る作業のことで、アーチ部分を上に上げて屋根を支える構造（張弦梁構造）を採用しております。ワイヤーを張る作業は1日かけて行われ、無事に西側の屋根の骨組みを支えることが出来ました。東側についても5月に同様の作業を行う予定となっております、屋根鉄骨工事における大きな山場を越えることとなります。



近隣の皆様へのお知らせ サミット開催に伴う現場の対応について

5月のG7サミット開催に伴い、交通規制による資機材の搬入出・作業員の通勤が困難になることが予想されますので、開催期間中の5月19日（金）・20日（土）・21日（日）の作業を休止することとなりました。前後の18日（木）・22日（月）については、作業規模を縮小して工事を実施致します。なお全体工程への影響を防ぐため、ゴールデン・ウィーク中の5月3日（水・祝）及び4日（木・祝）に作業を実施することとし、ゴールデン・ウィークの休業期間を5月5日（金・祝）～7日（日・祝）までとします。ご近隣の皆様におかれましては、何卒ご理解・ご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

